

講義名	フランス語			授業形態	
担当教員	池端 妙子	開講期・曜日・時限	前期 木曜日 3時限		
		単位数	2	履修開始年次	2年生

### 主題と概要

「フランス語」で習得した知識をもとにさらにフランス語の総合的なコミュニケーション能力(聞く、読む、話す、書く力)をバランスよく身につけることを目的とします。フランス語とはどのような言語か、その特徴を知り、フランス文化の一端を知る。フランス語の発音、アクセント、イントネーションの特徴などがわかるようになる。フランス語入門レベルよりも多くの表現ができるよう会話力を身につけることによって、「フランス人と円滑なコミュニケーションをとることができる」資質・能力を育みます。さらに、フランス文化の特徴を知ること、日本との違いを知り、創造力(新しい視点と豊かな発想)を育成することを目指します。

### 到達目標

フランス語の初歩的な表現で下記のようなことが言えるようになる

- ・レストランのメニューが読めるようになる
- ・依頼の表現ができるようになる
- ・近い未来の表現ができるようになる
- ・天候・時刻の表現ができるようになる
- ・代名詞を使って簡略化した表現ができるようになる

### 提出課題

授業時に毎回課題を与えます。決められた時間内に考え、授業中に提出してもらいます。

### 課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法

課題については各自に返却後に解説します。課が終わるごとに小テストを実施し、次の授業で採点したものを返却したうえで解説します。それ以外のテストに関しても採点し返却し、解説します。

### 評価の基準

- ・授業への積極的な参加 20% + 宿題の提出回数とその内容 20% + 小テストの成績 20% + 定期試験 40%
- ・定期試験を受けるには、全15回の授業のうち10回以上の授業の出席日数が必要です。

### 履修にあたっての注意・助言他

- ・この科目を受講する学生には、入門フランス語あるいはフランス語の単位取得者と同等の能力があることを要求します。
- ・語学は積み重ねるので、できる限り出席しましょう。授業回数の3分の1以上の欠席で不合格になります。
- ・発音練習をしたり、口調で答える機会も多いので、授業に積極的に参加してください。
- ・moodleを必ずチェックし、行われた授業の内容や、次の授業までに必要なことを確認してください。
- ・小テストや中間テストがある場合は、必ず試験範囲の内容を復習し、テストに向けて準備してください。
- ・授業で学習したことを授業外でも遊びでよいから確認しましょう。街中や、テレビ、SNSなどでフランス語を探してみましょう。
- ・NHKの語学講座・フランス映画・フレンチポップスなどを積極的に視聴しましょう。

### 教科書

・トライ! フランス語	藤田知子ほか	駿河台出版社	1980	9784411008251
-------------	--------	--------	------	---------------

### 参考図書

・なし				
-----	--	--	--	--

### その他

授業時に毎回書き込み式のプリントを配布します。

### 授業計画

1. フランス語 I ぶりかえり  
予習：教科書Leçon 1-5 のテキストを確認して予習(2時間)  
復習：当日学習した教科書Leçon 1-5 のテキストおよび配布プリントの復習、さらに練習問題を繰り返し練習(2時間)
2. レストラン  
予習：教科書Leçon 6 のテキストを確認して予習(2時間)  
復習：当日学習した教科書Leçon 6 のテキストおよび配布プリントの復習、さらに練習問題を繰り返し練習(2時間)
3. 食事について  
予習：教科書Leçon 6 のテキストを確認して予習(2時間)  
復習：当日学習した教科書Leçon 6 のテキストおよび配布プリントの復習、さらに練習問題を繰り返し練習(2時間)
4. 週末の予定を話す・faire  
予習：教科書Leçon 7 のテキストを確認して予習(2時間)  
復習：当日学習した教科書Leçon 7 のテキストおよび配布プリントの復習、さらに練習問題を繰り返し練習(2時間)
5. 週末の予定を話す・aller  
予習：教科書Leçon 7 のテキストを確認して予習(2時間)  
復習：当日学習した教科書Leçon 7 のテキストおよび配布プリントの復習、さらに練習問題を繰り返し練習(2時間)
6. 部分習語  
予習：教科書Leçon 8 のテキストを確認して予習(2時間)  
復習：当日学習した教科書Leçon 8 のテキストおよび配布プリントの復習、さらに練習問題を繰り返し練習(2時間)
7. 命令文  
予習：教科書Leçon 8 のテキストを確認して予習(2時間)  
復習：当日学習した教科書Leçon 8 のテキストおよび配布プリントの復習、さらに練習問題を繰り返し練習(2時間)
8. 中間のまとめ  
予習：第1回から第7回までの教科書Leçon 6-8 のテキストおよび配布プリントを復習、これまでの練習問題を再度練習(2時間)  
復習：中間テスト問題の不正解部分を各自の教材を復習しながら再度練習(2時間)
9. prendre, vouloir, choisir, finir  
予習：教科書Leçon 8 のテキストを確認して予習(2時間)  
復習：当日学習した教科書Leçon 8 のテキストおよび配布プリントの復習、さらに練習問題を繰り返し練習(2時間)
10. 時刻の表現  
予習：教科書Leçon 9 のテキストを確認して予習(2時間)  
復習：当日学習した教科書Leçon 9 のテキストおよび配布プリントの復習、さらに練習問題を繰り返し練習(2時間)
11. 天候・その他非人称表現  
予習：教科書Leçon 9 のテキストを確認して予習(2時間)  
復習：当日学習した教科書Leçon 9 のテキストおよび配布プリントの復習、さらに練習問題を繰り返し練習(2時間)
12. 否定文  
予習：教科書Leçon 4 のテキストを確認して予習(2時間)  
復習：当日学習した教科書Leçon 4 のテキストおよび配布プリントの復習、さらに練習問題を繰り返し練習(2時間)
13. 友人を再興に紹介する  
予習：教科書Leçon 10 のテキストを確認して予習(2時間)  
復習：当日学習した教科書Leçon 10 のテキストおよび配布プリントの復習、さらに練習問題を繰り返し練習(2時間)
14. 目的語の人称代名詞  
予習：教科書Leçon 10 のテキストを確認して予習(2時間)  
復習：当日学習した教科書Leçon 10 のテキストおよび配布プリントの復習、さらに練習問題を繰り返し練習(2時間)

### 授業形態(アクティブ・ラーニング)

ア：PBL(課題解決型学習)	イ：反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	○ カ：実習、フィールドワーク
キ：その他(A・L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	

### 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

基本語彙と文法事項を定着させることで実用的かつ基礎的な語学力を修得します。また、語解練習を通して海外の社会や文化について、日本との違いを確認しながら学ぶことで新しい視点と豊かな発想力を養います。そして基本的な読解と内容理解・情報収集に慣熟することにより、卒業時に身につけておくべき資質・能力の育成につなげます。これらの能力は、同学生徒に求められる自業界の動向や問題点を理解するための基礎知識・経済学部生に求められる経済にまつわる情報分析力・人間社会学部に求められるコミュニケーション能力の修得に役立ちます。

### 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

moodleというシステムを使用し、PCまたは携帯で、授業の予習・復習、発音のチェック、語彙や動詞活用を覚える、テストの準備などの活動を行います。欠席した場合は、その日の授業内容を確認できます。メール、moodleなどを利用し、疑問点などを質問できます。

### 実務経験の有無及び活用

実務経験あり。  
フランス語から日本語への翻訳作業(芸術に関する論文、裁判記録、特許など)。

### 備考